

男女共学

SHOWA

WOMEN'S UNIVERSITY ELEMENTARY SCHOOL

昭和女子大学附属 昭和小学校 2026



主体性を培い、
自分リーダーシップを発揮できる子に。



昭和小学校は、改革を加速します

昭和小学校は2024年4月から「国際コース」と「探究コース」を設置しました。どちらのコースも自立・自律しグローバルに活躍する人材を育てる様々な体験、学習の機会を充実させていきます。

同じキャンパスに州立テンブル大学ジャパンキャンパス、ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和が立地し、日常的に様々な交流があります。アメリカの海外キャンパス「昭和ボストン」を拠点に現地で学ぶプログラムでも、現地の小学生との交流もあります。

こうした目に見える環境だけではなく、昭和小学校には多くの無形資産があります。AI時代には人間としての力が求められますが、現実の体験、人との触れ合いが大切です。知識、スキルはオンラインにより効率的に学ぶことができますが、それをどう周囲の人と共有するか、どう協力して課題を解決するか、どう社会で生かすかが重要です。

21世紀を担う「人」は仕事も私生活も充実させ、社会に関わり、他者と助け合い、幸福な人生を創る力を身につける必要があります。そして知力、気力の基礎となる体力をつけるよう、毎日の日常生活を充実させていきます。



昭和女子大学 総長

坂東 真理子





グローバルな視点をもって、自ら課題を解決しよう

内外の環境が大きく変化する時代には、グローバルな視点をもって自ら考え、課題を解決していく人材が求められます。また、AIの時代にこそ、異年齢を含めた様々な人と触れ合う中で、コミュニケーション力を高め、個性を発揮していくことが重要です。

昭和小学校では、昨年4月から、「探究コース」と「国際コース」を開設し、国際性や探究力をもつ人材を育成するため、さらなる高みを目指しています。

また、昭和女子大学のキャンパス内には、ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和やテンプル大学ジャパンキャンパスが設置されており、国際色豊かな環境にあります。さらに、こども園から大学院まで幅広い年齢の人たちが学習していますので、様々な年代の人から学ぶことができます。

みなさん、このような理想的な環境の下で一緒に高みを目指しましょう。



昭和女子大学 理事長

山崎 日出男



Lead Yourself to Be a Light to the

昭和小学校は5つの資質・能力を高め、
子どもたちの未来をサポートします。

AIによる技術革新、そしてグローバル化と多様化による地球的規模での変化の時代を迎えています。

昭和小学校は創立以来、『世の光となろう』の建学の精神のもと、

3つの目標「目あてをさしてすすむ人」「まごころを尽くす人」「からだを丈夫にする人」を掲げ、
未来に生きる志の高い児童を育ててきました。

加えて近年は、『Lead Yourself～自分リーダーシップ*1の発揮～』を柱として、
「自分づくり」「コミュニケーション」「思考力」「持続チャレンジ」といった
主体性を培う5つの資質・能力を重視した教育をすすめ、
あらゆる他と協働して持続可能な社会に貢献できる人づくりを目指しています。

子どもたちは未来の宝であり、教育は希望です。培ってきた70余年の伝統を基盤に、
昨春には「探究コース」「国際コース」の2つのコースを開設いたしました。

体験を重視し「探究」の学びと非認知能力の育成に取り組む「探究コース」と、Cambridge Internationalの認定校*2
として英語イマージョン教育で世界基準の英語力を身につける「国際コース」の取り組みで、
子どもたちにグローバルな社会でたくましく生きる力を育むべく歩みをすすめています。
また、本校ならではの教育環境を活かし、附属校としての学びの連続性や
アフタースクールの充実等、次代に合った教育支援システムの構築もすすめています。

本校は、これまでも変化に鋭敏に様々なチャレンジで教育の質を高めてまいりました。
これからも、子どもたちそして社会のウェルビーイングにつなげるべく、
教育の価値創造に注力し、未来に生きる子どもたちをサポートし続けてまいります。

*1：何があっても、どんな場面でも、自分の良さや可能性を信じ、自他の向上のために影響を与え、ともに高まり合って自らの生き方をつくっていく力。

*2：英国の「ケンブリッジ大学国際教育機構」が「ケンブリッジ国際認定校」として承認したものです。
国際教育カリキュラムが導入でき、専門的能力開発の機会や教材の提供が受けられます。



昭和女子大学附属 昭和小学校 校長

前田 崇司

World

Lead Yourself

5 Key Competencies Fundamental Education

5つの資質・能力





1

/5 Key Competencies

自分づくり

主体的に知る・見つめる

何事にも主体的に関わり、自分の良さや可能性を見つめ、豊かな自己実現を図ることで、「自分づくり」につなげます。昭和小学校は探究的な学び、STEAMS 教育などを通して自ら課題を発見し、見通しを持って取り組み、客観的に振り返る力を養って、目標達成や自己実現のために努力できる児童を育てます。



探究的な学び

子どもが目標をもち、まわりの人や物ごとに関わりながら学ぶことを大切にしています。たくさんの体験や活動を通して、自分の考えを深めることで問いを見つけ、自分から学び続ける学習者を育てていきます。



総合学習「昭和っ子の研究」

1年をかけ児童主体で実践。教科を超えて自ら問いを立て、「つかむ・楽しむ・豊かにする・つくりだす」プロセスで、探究の学びを深めます。

全学年テーマ 「みんなで生きる」

1年生：どうぶつ
2年生：しょくぶつとくらし
3年生：わたしたちのまち
4年生：わたしたちと自然
5年生：日本
6年生：みんなで生きる
(2025年度実施予定)



STEAMS 教育

大学附属の利点を生かし、STEAMS*教育を推進。
新たな価値を創造する力を身につけさせます。

*STEAMS： Science＝科学、Technology＝技術、Engineering＝工学・ものづくり、
Art＝芸術・リベラルアーツ、Mathematics＝数学、Sports＝スポーツ



2 /5 Key Competencies

コミュニケーション 主体的に関わる

近年重視される非認知能力は、
昭和小学校が長年「豊かな人間力」として
育成してきた能力そのものです。

多彩な異学年交流、周りのために考える心の教育を通じて、
積極的に他者と関わり、さまざまな価値観を認め合いながら、
協働的に活動できる児童を育てます。

学寮での体験的な学び

学園所有の研修学寮である「東明学林」「望秀海浜学寮」での活動を
重ねることにより、自分を見つめ、友と関わり、自己調整をし、
人と関わる基礎を培います。

ワンキャンパスの環境を活かす

園児や中高生と交流したり、昭和祭では受付係や案内係を務めたり、
一貫校ならではの体験ができます。

また国際コースは、テンプル大学ジャパンキャンパスとの
キッズスクールの取り組みもスタートさせています。

努力の証のオルゴール

クラスで毎日「努力証」に推薦された児童が鳴らす大型オルゴール。
美しい音色が努力の素晴らしさ、友達を認める心を教えてくれます。



主体性を培い、自分リーダー



揮でける子に。

3 /5 Key Competencies

思考力

主体的に考える

考える楽しさ、答えにたどり着いた達成感など「学ぶ喜び」を大切にしている昭和小学校だから、学習への意欲・探究心を高め、主体的に学ぶ姿勢を確立。どんな課題に対しても論理的かつ柔軟に考え、進んで解決策を見出すことができる児童を育てます。

見方・考え方の醸成

どの教科も、他教科の知識やスキルも活かして多面的に探究。その教科ならではの見方・考え方も働かせ、思考する力を高めます。

新しい価値の創造

生活の中で、「試したり・深く考えたり」するための広い視野を持ち続け、自分の「なぜ、どうして」に対して、主体的に考えたり他者の考えを比較したりしながら、論理的に物事を考える力を高めます。

プログラミング教育の推進

1年生からプログラミングを学び、4年生以上は外部の専門家が指導。AIスキルやリテラシーを学ぶとともに、目標を設定して作業を構築する過程が論理的思考力、課題解決力を養います。



4 /5 Key Competencies

表現力

主体的に使う・表す

価値観が多様化する時代に大切なのは、
自分が伝えたいことを魅力的に表現し、共感を得る力です。
昭和小学校には言葉を学び、言葉で表す機会が豊富にあります。
習得した知識や技能を活用し、
言語表現だけでなく身体表現や芸術表現なども取り入れながら、
気持ちや考えを伝え合える児童を育てます。

双方向のやり取りを重視

すべての教科や活動で学んだ「知識・技能」を発展させ、自分の思いや
考えを工夫しながら表現することで、「自分を表現する楽しさ」や
「友達と表現する感性」に気づき、わかりやすく伝える力が高まります。

思いを表現する読書活動

国語学習の一環として、「読書」の授業を設けています。
心に響いた本の帯を作ったり、物語の1ページを創作したりして、
いろいろな方法で表現します。

身体表現・芸術表現

昭和小学校には、音楽や図工、体育、総合学習(昭和っ子の研究)など、
自分の考えを表現する機会が豊富にあります。
自分の頭の中で考えていることを自分なりの表現に置き換え、
その方法やかたちを見つけ出します。

「英語で表現」を重視

探究コースは英語に慣れ親しむところから始めて、卒業時には
英語でプレゼンテーションができるようにします。
国際コースはケンブリッジ国際教育カリキュラムの活用で、
卒業時には世界標準の英語力が身につくようにします。





5

/5 Key Competencies

持続チャレンジ

主体的に動く・続ける

昭和小学校は、発達段階に応じて多種多様な学びを提供することで、自ら目標を見出し、それに向かってチャレンジし続ける児童を育てています。また、学び続けるために必要な気力・体力を養う取り組みを工夫し、環境を整えています。

富士登山マラソン

毎朝校庭を走り、本校から富士山頂までの往復と同じ256kmの完走を目指します。体力、気力の向上はもちろんのこと、目標に向かう心も鍛えています。自分の力を信じて最後まであきらめない力を養います。

特別クラブ活動

4～6年生の希望者が、吹奏楽・美術・理科・英語・ダンス・のりもの・生け花・手芸の中から一つを選んで、週1回・1年間活動します。友達と目標に向かって励まし合いながら、自分の好きなことに没頭します。

栽培・飼育・観察

子ども主体の生活科を中心に、動植物の飼育・栽培・観察によって得られる「自分の気づき」を大切にしていきます。3年生からは、低学年で培った興味関心をそのままに、論理的な考えをもとにした理科に接続し、興味を持続させていきます。

放課後学習ルーム

学びの習慣を定着させるため、週1～2回プリント学習を学校で行います。国語・算数を中心に、基礎基本をしっかり身につけるための学習です。家庭の協力を得ながら1～3年生の希望者が取り組んでいます。

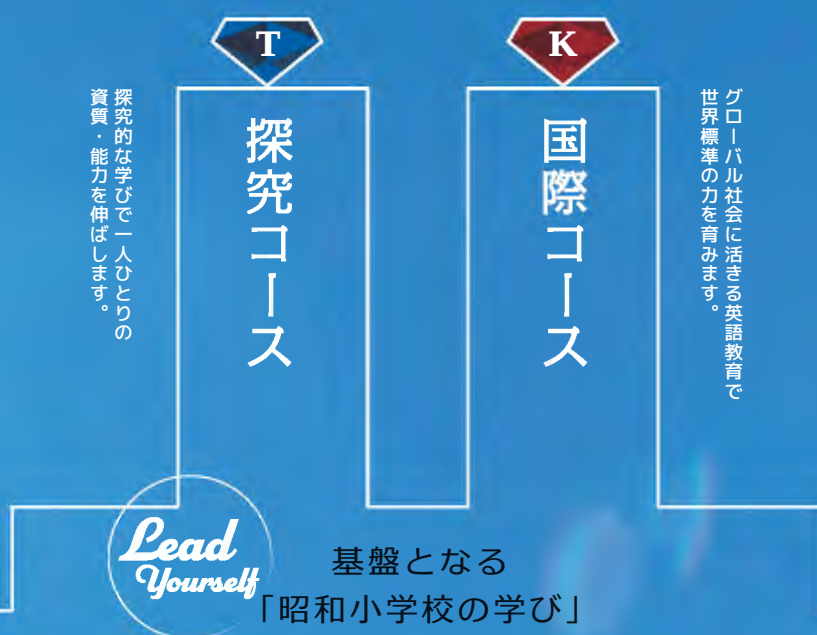
給食で食育

専任の管理栄養士が献立を考え、自校方式で作りたてを提供。世界各国の料理や年中行事の料理も取り入れ、食のグローバルマインドも育てます。



昭和小学校は、 2つのコースで子どもたちの未来を広げています。

主体性を培う教育の上に、入学時からのコース選択で新しい学びをプラス。
自らの能力と感性を余すところなく発揮し、自己実現していく児童を育てます。



主体性を培い、自分リーダーシップ*を発揮できる子に。

*何があっても、どんな場面でも、自分の良さや可能性を信じ、自他の向上のために影響を与え、ともに高まり合って自らの生き方をつくっていく力。

2 Courses on 5 Key Competencies

探究コース
P11-16



国際コース
P17-22



探究コースは 多彩に、創造的に。



昭和小学校「探究コース」は、探究的な学びを従来よりさらに強化。多彩な学びを積み重ね、「自ら学び続けられる」姿勢を育てます。また宿泊行事などを通して、非認知能力の育成にも力を入れています。英語教育も、独自の e-MAP や他教科連携など、1年生から充実。将来どんな道に進んでも、自分の力を発揮できる子を育てていきます。



探究コース

✓「言葉と体験」の往還を重視し、STEAMS 教育を推進

日々の体験を言葉にして振り返り、新たな行動につなげる「言葉と体験の往還」が、好奇心や探究心の「源」となります。また、今後の AI 社会に必要なスキルやリテラシーを養うべく、教科を横断した学びを行います。

✓総合学習をさらに強化し自立・自律して学べる子に

児童自らが問いを立て、学び続ける「昭和っ子の研究」(総合学習)を強化。スケジュール管理や外部との連絡も友達と協力して児童自身で行い、まとめや発表にもさまざまな工夫を凝らし、自ら学ぶ力を高めます。

✓e-MAP*や他教科連携で、英語教育が充実

英語に慣れることが大切な1・2年生には、先進的なプログラム「e-MAP」を導入。自然に英語に親しんでいきます。中学年からは他教科との連携を進め、高学年で英語のプレゼンテーションができるようになります。

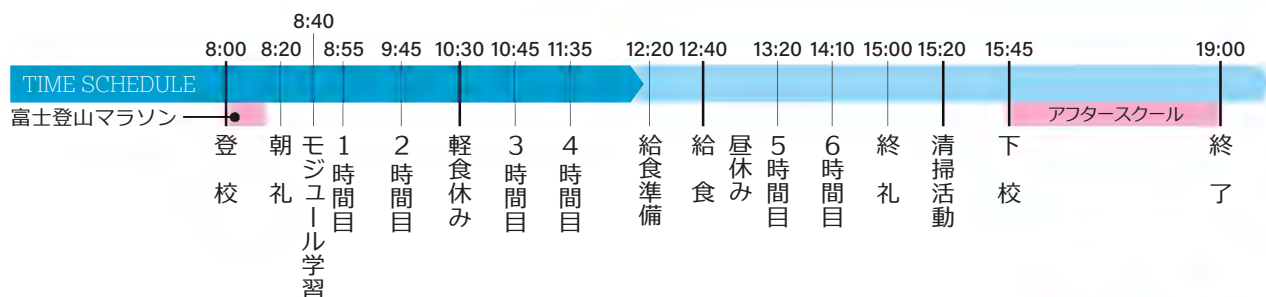
✓宿泊体験学習や行事などを通して非認知能力の育成にも注力

非認知能力は、集団の中で困難と解決を経験することによって培われると言われます。学園所有の「望秀海浜学寮」「東明学林」での宿泊体験や多彩な行事が、協調性や粘り強さ、判断力、行動力など幅広い非認知能力を育成します。

* Music(音楽)、Arts&Crafts(図工)、Physical Education(体育)の各1時間/週を、専科教員と英語科教員の2人で日本語と英語を使い分けながら指導します。

A DAY IN TANKYU COURSE

さまざまな取り組みが、好奇心と探究心、向上心を刺激。児童は毎日「心・体・知恵」を働かせ、着実に成長していきます。



富士登山マラソン：本校から富士山頂までの往復と同じ256kmの走破をめざし、朝礼前に校庭を走る体力づくり活動。

モジュール学習：1単位の授業を分割して毎日積み重ね、理解度・定着度を上げる短時間学習。

軽食休み：2時間目と3時間目の間は軽食休み。家から簡単な軽食(おにぎり、果物など)を持ってくることもできます。

給食：食育に力を入れた完全給食制度。素材にもこだわった美味しさです。

清掃：清掃は縦割りグループで。協調性や責任感、心くばりなどを養います。



すべての教科で探究的な学びを重視し、 次代を創造的に生きる資質・能力を伸ばします。

各教科で体験と考察、解決策の模索、
友達との共有を重ねることで、
知識やスキル、非認知能力を高めるとともに、
主体性を培う5つの資質・能力(自分づくり・コミュニケーション・
思考力・表現力・持続チャレンジ)を育成します。



英語科はP15-16に。
国・社・算・理・英語科以外の教科については
ホームページをご覧ください。

1年生時間割例

	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	算数	国語
2	道徳	算数	英語	国語	ことば
3	算数	体育	図工 (E-MAP)	生活	算数
4	体育 (E-MAP)	生活	図工	読書	音楽 (E-MAP)
5	国語 (書写)	音楽	算数	クラス 協議会	体育 (学年)
6		国語		英語	生活

担任
専科
専科・英語専科

複数の教員が、一人ひとりの児童を手厚く導きます。

国語科 Japanese

言葉による見方・考え方を働かせ、
筋道を立てて自分の考えを
表現できるように

国語の大切さを自覚して能力の向上を図る姿勢を育成します。また学年に合った語彙力や言語技術を身につけ、自分の考えを分かりやすく伝えられる力を育みます。

社会科 Social Studies

身近な生活を見つめて社会的な見方・
考え方を働かせ、より良い社会を考えて
実際に活かすことができるように

生活に根差した社会的事象に対し情報を選択し、体験を通して主体的に問題解決を図ります。また社会の一員としての自覚と責任、社会に働きかける喜びを学びます。

算数科 Mathematics

日常の事象を数理的に捉え、
数学的な見方・考え方を働かせて
問題解決できるように

課題に対して根拠をもとに筋道を立てて考え、総合的・発展的に考える活動を重視します。また解決過程などを説明し合い、互いの知識を深められるよう指導しています。

理科 Science

「なぜ?」「どうして?」を大切に
自然に親しみ、理科的な見方・考え方を
働かせて問題解決できるように

正しい知識と根拠を持って仮説を立て、実験し、結果を考察する科学的・探究的思考力を養います。また、その過程を友達と共有して互いに高め合うことも重視します。



探究コースは、気づいて、やって、考えてみる活動を通し、
知的な好奇心と探究する心を育てています。

01 自然の遊び 満喫中

探究の面白さは、自分の考えたことに没頭することです。「土・砂・泥をさわってみたい!」という子どもたちの気持ちが、自ら学びを生み出します。関連する絵本の読み聞かせも、好奇心や学習意欲を高める大きな原動力となっています。



02 旭川市旭山動物園と オンライン授業

飼育員さんの「これからペンギンたちのもぐもぐタイムを見に行きましょう!」という声に、みんな大興奮。「ホッケ」を食べる様子を解説してもらい、本当に旭山動物園にいるような気持ちになりました。質問も積極的にできました。



03 井の頭自然文化園で 「虫! 虫! 虫!」

「いきもの広場」で虫の生活やすみかなどについて学習しました。草むらや木々の間に入ってクモの巣が顔についても、「クモの巣なんて大丈夫!」と言いながら、水の中の石、切り株の裏などをひっくり返し、夢中で虫を探していました。



04 思い思いの 「ペンギン&虫」



コルクや紙でペンギンを作ったり、粘土でクワガタなどの幼虫を作ったりしました。コルクの裏にはペンギンの足がしっかり描かれ、幼虫も足の数や色などを忠実に再現。特徴をつかんでいます。展示も、生活環境を考えて工夫しました。



探究コースの英語学習は、 1年生から独自のプログラムで着実に

1・2

**1・2年生は
日常に英語がある環境に慣れ、親しむ**

音楽・図工・体育の週1時間を専科教員と英語教員の2人で担当し、英語で授業を行う「e-MAP」。英語に自然に慣れ、反応する力を養うとともに、自分から進んで英語に取り組むようになります。



e-MUSIC

英語と音楽は、相性バツグン！



英語の歌を歌ったり、英語の指示で楽器を演奏したり、楽器や音符記号の名前を英語で学んだり。リズムやメロディーに合わせると、英語が耳に入りやすく大きな声で発声できるので、楽しく親しみやすく英語が好きになっていきます。

**英語の通常授業も、
英語で指導**

1年生から週2回、英語の授業があります。ネイティブ教員と日本人教員の2人体制で指導。e-MAPとも連携しながら、初めて英語に触れる子どもも、既に英語に親しんでいる子どもも、楽しんで活動できるように工夫しています。



e-ARTS & CRAFTS

聴く力、表現力を育てます。



絵や工作の指導に関しては専科教員が日本語で、準備の説明や自作の紹介などは英語で行います。手順などを英語で注意深く聞く力や集中力などが育つとともに、英語で表現する楽しさを味わい、語彙力もアップ！英語をもっと話したくなります。

e-PHYSICAL EDUCATION

**英語に反応して、考えなくても
カラダが動くように。**



運動能力に関わる指導は専科教員が日本語で、運動の際の掛け声や、できた回数や距離のカウントは英語で行います。英語に自然に反応する力を養い、英語が母語の子どものように「英語がカラダに染み込む」状態をつくります。

3・4

3・4年生は、音と文字で基盤を身につけ、モノづくりやクイズ形式で英語を楽しむ

大文字・小文字をマスターしてからアルファベットを発音上の音声(ア・ブ・ク等)で学びます。この英語圏の指導法で初見の単語もスムーズに読めるようになります。またテーマベースで実践的に英語を使っていきます。



ビュンビュンごまを作ろう！



英語だけを学ぶのではなく、他教科の要素も取り入れながらテーマベースで学習。実践的な英語に触れていきます。またグループ学習も取り入れ、役割分担をしたり他チームとタイムを競ったりします。

ブロックを数えてみよう！



ブロック図の前に、数字や計算の記号の言い方を確認した後、自分なりの計算式でブロックを数え、英語で発表します。算数で学んだことを生かしながら「英語で説明」にチャレンジ。

5・6

5・6年生は、他教科とも連携するテーマを英語で学び、英語で考え・表現できるように

理科や社会など他教科と連携して、辞書やタブレット、デジタルブックなどで知りたいことを調べ、考え、英語プレゼンテーションまで行います。その過程で「聞く・読む・話す・書く」の4技能も高まります。

社会科との連携



読み方が難しい日本の県名・地名をローマ字で学習。そこから興味を世界に移し、行ってみたい国の魅力を調べて一人一人が英語でポスターをつくり、プレゼンテーションをします。

自分の考えを英語でやり取り・発表



6年生になると、「聞く・読む・話す・書く」の4つのスキルを高めると同時に、目標達成にむけて学習方法も自分で選択。さらにアピール力ある英語プレゼンテーションができるようになります。プレゼンテーションの準備では、クラスメートと英語で質問したり答えたりもします。

理科・家庭科との連携

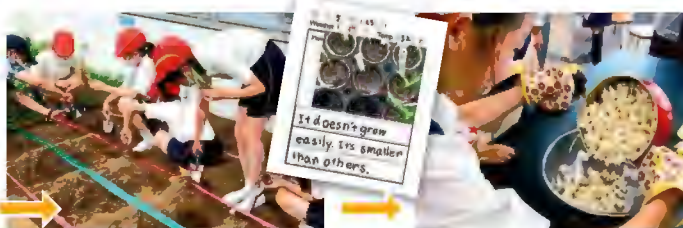
発芽から生育、収穫、料理まで3教科の連携で「とうもろこしの一生」を学びます。



理科の時間に発芽実験。赤く色づけされたものがとうもろこし。とうもろこしの種子について英語で学びます。



発芽した種子を、英語の指示で土に植え替えます。生育に必要なことを意識しながらグループで実践。



収穫したとうもろこしは乾燥させ、家庭科の時間に英語の指示でポップコーンをつくります。

国際コースは 学校生活の6割を英語で。



昭和小学校「国際コース」は、日本の小学校(一条校*1)で初めてのケンブリッジ国際認定校。
1クラス36名の児童に対し、バイリンガルの日本人教員1人、外国人教員2人の3人担任制のもと、
英語イマージョンと日本語による教育の両輪で、将来、グローバル社会で
活躍する基礎となる力を、しっかりと育てていきます。



国際コース

✓ 学習指導要領に則りながら、 授業の6割が英語イマージョン

入学時から、国語・道徳・社会(3年生以上)以外の教科は文部科学省の学習指導要領に沿った内容を英語で教える英語イマージョンで指導。世界標準の英語力と日本の小学校の基礎学力を獲得させます。

✓ 日本語による言語活動や 母国文化に触れる体験が充実

国語は日本人教員が担当し、日本語の言語感覚を養います。伝統芸能の鑑賞や季節の行事を通して、日本文化についても教養を深めます。

✓ 卒業までに CEFR*2「B1」(英検2級相当) の習得を目指して

CEFR「B1」(身近な話題について主要点を理解しながら話し合え、シンプルながら筋の通った文章を読み書きできる)レベルを目指すとともに、グローバルマインドも醸成。リーダーシップを発揮できる「グローバル人材」を育てます。

✓ 昭和ボストンをはじめ、 海外体験学習が充実

全員が学園所有の「昭和ボストン」で研修。充実したプログラムで現地の先生や児童と学びます。また街の人々と触れ合う機会も設けます。ボストン以外の海外研修も計画しています。

*1：学校教育法が卒業資格を認める学校。

*2：聞く・読む・話す・書くの4技能の習熟度と運用能力をA1/A2、B1/B2、C1/C2の6段階で評価する国際基準指標＝Common European Framework of Reference for Languages。

学習指導要領とも、 本校の教育方針とも親和性が高い ケンブリッジ国際カリキュラム。

世界各国で広く導入され、実績を重ねてきたケンブリッジ国際カリキュラムは、科目ベースの体系を持つため、学習指導要領との親和性が高いのが特徴です。また、ケンブリッジ国際カリキュラムが掲げる6つのコンピテンシーは、昭和小学校が重視する5つの資質・能力や探究的な学び、非認知能力の育成と重なるものが少なくありません。そのため、昭和小学校・国際コースは、ケンブリッジ国際カリキュラムを採択。世界で日本で、世のため人のために活躍できる基礎となる力を育成していきます。

世界共通で使われる Cambridge Primary Textbook



英語でも日本語でも、 自分の考えをしっかりと発信できるように。

国際コースは、英語のスキルを上げるだけでなく、日本語や日本文化もしっかり学びます。世界に目をむけて日本を理解する視野を育て、日本語の読解力や表現力も高いレベルが身につくよう指導します。英語と日本語の両方を使いこなし、相手によって英語と日本語を使い分けてコミュニケーションを展開。内容のある発信ができる子どもたちの育成を目指します。



2023年10月に、
ケンブリッジ国際認定校となった
認証式が行われました。
学園全体で国際コースをバックアップしています。

ケンブリッジ国際カリキュラム 6つの Competencies

Creativity

創造性

Collaboration

コラボレーション

Communication

コミュニケーション

Critical Thinking

批判的思考

Learning to Learn

学ぶことを学ぶ

Social Responsibilities

社会的な責任



A DAY IN KOKUSAI COURSE

朝は探究コースの児童と一緒に「富士登山マラソン」でスタート。
英語と日本語の両輪で、グローバルに生きる基礎を育みます。

TIME SCHEDULE

8:00	School Arrival 登校
	Mt. Fuji Climbing Marathon 富士登山マラソン
8:20	Morning Assembly 朝の会
8:40	Module Learning モジュール学習
8:55	Period 1 1時間目
9:45	Period 2 2時間目
10:30	Snack Break 軽食休み・パーテーション設置
10:45	Period 3 3時間目
11:35	Period 4 4時間目
12:20	School Lunch Preparation 給食準備
12:40	School Lunch 給食
	Lunch Break 昼休み
13:20	Period 5 5時間目
14:10	Period 6 6時間目
15:00	End-of-day Assembly 帰りの会
15:15	School Dismissal 下校
15:20	Cleaning Activities 清掃活動
15:35	After-school アフタースクール
19:00	End of the day 終了

富士登山マラソン



本校から富士山頂までの往復と同じ256kmの完走を目指し、毎日、朝の会の前に校庭を走ります。同じ時間に探究コースの児童も走るの、交流もできます。

朝の会

目の体操をしたり、日直が英語で司会をしたり、さあ、素敵な1日の始まりです。



モジュール学習

1単位の授業を分割して行う短時間授業。
繰り返し学べるなど高い学習効果が期待できます。

1・2 時間目



KOKUGO

今日の1・2時間目は国語。日本人教員が、丁寧に指導します。
学習アプリも活用します。



パーティション設置

教室で行う英語イメージでの学習は、教育効果を高めるためにクラスを2つに分け少人数制に。Snack Breakの間に、教室を前後に分けるパーティションを設置します。



3 時間目



MUSIC

音楽も英語イメージ。大きな声で歌ったり、リズムを打ったり、英語の音感や発話に慣れ親しんでいきます。

4 時間目



P E



今日の体育はAcrobatic Arts。世界45か国で展開される教育プログラムのもと、グローバル時代に求められる「主体的に運動に関わっていく姿勢」の素地を養います。

給食



給食の時間もなるべく英語で。自校方式で作ってたての給食は、専任の管理栄養士が献立を考えます。

5 時間目



ELA

英語科にあたるのがELA(English Language Arts)。ケンブリッジ国際教育カリキュラムも取り入れながら、「聞く・話す・読む・書く」の4技能を磨き、国際社会で求められる「伝える力」を育成します。時には床にカーベットを敷き、座って授業。柔軟な発想を促します。

6 時間目



MATH

算数も英語イメージ。英語に翻訳された教科書に沿いながら、実際にさまざまな道具を使い、体験的に数の概念への理解を深めていきます。



帰りの会

帰りの会も2つのグループに分かれて英語で行います。

アフタースクール

放課後は、探究コースの児童と一緒に活動する「昭和小学校アフタースクール」(社会福祉法人共生会SHOWAが運営)も利用できます。

学習指導要領に添いながら、 ケンブリッジ国際カリキュラムと 本校独自の工夫を組み合わせで行われます。

国語・道徳・社会(3年生以上)の教科は、日本人教員が日本語で、

それ以外の教科は、英語で学ぶ英語イメージで指導します。

学ぶ内容は探究コースと同じく本校のカリキュラムに則り、独自の工夫で多彩な取り組みを展開します。

1年生時間割例

	Mon		Tue		Wed		Thu		Fri	
	Class A	Class B	Class A	Class B	Class A	Class B	Class A	Class B	Class A	Class B
Module	KOKUGO 10 minutes		KOKUGO 10 minutes		KOKUGO 10 minutes		KOKUGO 10 minutes		KOKUGO 10 minutes	
1	Ethics		KOKUGO		KOKUGO		KOKUGO		KOKUGO	
2	KOKUGO		KOKUGO		KOKUGO		KOKUGO		Homeroom Activities	
3	ELA	ELA	Music	Music	Music	Music	ELA	ELA	ELA	ELA
4	P E		P E		P E		Math	Math	Math	Math
5	Math	Math	ELA	ELA	Life Science	Life Science	Life Science	Life Science	Art	
6			Math	Math			Life Science	Life Science	Art	

授業の6割が英語で行われます。

*PE、Art以外の英語で学ぶ授業は、クラスをA/Bの2つに分けて行われます。

MATHEMATICS

検定を経た英語教科書を使用し 本校ならではの工夫をプラス

文部科学省の検定を経た英語版の教科書を使用し、テストも英語で行います。教室にあるものの長さを紙テープで測り英語で説明したり、算数ブロックを使って引き算のやり方をワークシートに書いたりするなど、より具体物を通して数量への関心を高め、見方・考え方を養います。

KOKUGO

「聞く・話す・読む・書く」の 4技能を身につけます。

1年生の入門期として聞く・話す活動がスタートし、平仮名学習も並行して進めていきます。語句への関心を高めながら、語彙力を身につけ、自分の思いや考えを伝える力を高めていきます。また、言語活動を通して見方や考え方を広げ、言語技術の習得を大切にしていきます。

ELA (English Language Arts)

将来、英語で活躍するための 読解力、発信力の基礎を

ケンブリッジ国際教育カリキュラムを取り入れながら、「聞く・話す・読む・書く」の4技能を磨き、国際社会で求められる「伝える力」を育成します。さまざまな本や文章を通じて内容を深く理解し、自分の考えを効果的に言葉や文章で表現する力を伸ばしていきます。また、批判的思考や創造的な発想力も養います。



国際コースは、英語と日本語で楽しく学びながら
グローバル社会で活躍できる基礎となる力を育てています。

01 読み聞かせで 楽しく英語力アップ

読み聞かせの時間には、どんな話だったか？ 登場人物はだれか？ 何をしていたか？ タイトルは何か？ に加え、新しい言葉や分からない言葉の確認なども行います。みんな読み聞かせが大好きで、わくわくしながら聞き入っています。



Arree Chung
Henry Holt Books
for Young Readers

02 「かたち」をテーマに 幅広い学習を

家から箱を持ち寄り、かたちを英語で伝えたり、箱を使ってグループでいろいろなものを作ったりしました。「Let's guess the shapes in the box(どんなかたちか考えよう)」では、触った箱のかたちを英語で説明し、当てる学習もしました。



03 校外学習を英語で プレゼンテーション

品川水族館に行き、それぞれ自分で興味をもった海の生き物を中心に観察したり調べたりしました。後日、学習した海の生き物の色や形、動きなどをイラストも交えて英語でワークシートにまとめ、先生やみんなの前で発表しました。



04 世田谷公園で秋を探し 生活科学習へ

紅葉した葉っぱやどんぐりを探したり、「Yamanote Line Game」や「Duck Duck Goose (ハンカチ落とし)」、「Four Corners(4色のコーンに移動する遊び)」を行ったりしました。拾ったどんぐりは、生活科のおもちゃや作りにつなげます。



A YEAR at SHOWA

成長の1年

4

- 入学式 ●花まつり ●マラソン出発式
- 文化行事 ●春の遠足(2～6年生)

5

- 春の遠足(1年生) ●田園学寮(4・5年生)
- 田植え体験(5年生) ●昭和っ子の運動会

6

- 2年生 学校宿泊(災害対策)

7

- 修学旅行(6年生)

8

- ボストン・フレンドシップ・ツアー
(5・6年生希望者)

9

- 防災訓練 ●稲刈り体験(5年生)
- 1年生 学校宿泊(災害対策)

10

- 慰霊祭 ●校外学習(2年生)
- 文化行事

11

- 墓前祭 ●昭和祭
- 校外学習(1年生/東明学林)
- 社会科見学(5年生)

12

- 音楽会 ●もちつき(6年生)
- 社会科見学(3・6年生)

1

- 賀詞交換 ●席書会
- カルタ会
- 海の学校(3・5年生)

2

- まめまき
- 社会科見学(4年生)
- 昭和っ子の研究報告会 ●卒業旅行(6年生)

3

- カード贈呈式 ●卒業式



※年間行事は変更になる場合があります。 2024 年度実績

BOSTON FRIENDSHIP TOUR

ボストン フレンドシップ ツアーで海外体験

現在は5-6年生の希望者が学園所有の海外研修施設「昭和ボストン」で行っているボストン フレンドシップ ツアー。

ボストンでは現地のスタッフと触れ合い、現地の先生や小学生と一緒に学びます。

ツアーの前後にもペンパルとレターを交換し、現地の子どもたちとの交流を行います。

「英語を学ぶ」とどまらず「英語で学ぶ」モチベーションも高めます。



6年間
さまざまな体験学習を重ね、
すくすく成長





望秀海浜学寮(千葉県館山市)

千葉県館山市にある学園所有の研修学寮。1年を通じて温暖な気候に恵まれ、眼前には房州で最も穏やかと言われる鏡ヶ浦の海が。四季折々さまざまな自然を体験できます。



東明学林(神奈川県足柄上郡)

神奈川県足柄上郡にある学園所有の研修学寮。約12万m²の敷地を持ち、富士山と箱根の山並み、相模湾を一望。午前は教室や野外で学習し、午後は奉仕活動などを行います。



安心・安全のために



登下校は保護者に自動送信

通学時は正門のセンサーで登下校を感知して保護者に自動送信。児童の通学与保護者の安心をサポートします。



訓練と備蓄で災害対策

定期的に防災訓練や集団下校を実施。いざという時のために寝袋の常備や食糧の備蓄も進めています。

Preparing for The FUTURE

自分リーダーシップで広がる未来へ

昭和小学校は、進路指導を「将来、自分らしさを発揮して

社会に貢献するためのキャリア教育」と捉え、

「自分は何が好きか、得意か」「育まれた5つの資質・能力を将来どう活かしたいか」

「そのためにどんな道筋を進むべきか」などの視点を大切に、

一人ひとりが主体的に次の成長ステージを熟慮し、挑戦する力を養います。



卒業後の進路図は
こちらをご覧ください。



「自分」「将来」を考えることが、 キャリア形成の第一歩

高学年になると「将来の夢」というテーマで作文を書きます。

自分の好きなこと、家族と話していることなどを振り返ること
で、「進みたい道」が見えてきます。

多彩な出会い、体験を通して 好きな道を見つけられるように

人見記念講堂での文化体験や宿泊行事、総合学習やボストン・フ
レンドシップ・ツアーなど、多彩な出会いや体験が将来を考える
きっかけとなります。

卒業生講演で先輩の実体験に触れ、 将来像がリアルに

さまざまな分野で活躍する卒業生の方々をお招きし、さまざまな
体験や展望などを伺います。憧れと親近感を抱きながら、将来像
をより具体的に描けます。





女子は約80%が附属中学へ、 将来像を考慮し外部中学へ進む子も

附属昭和中学校は本科コース、グローバル留学コース、スーパーサイエンスコースの3コース制。

進学相談で将来の夢・適性・学力などをていねいに検討します。

国際コースは、培った英語力を発揮して未来を拓きます。

男子は全員が外部中学へ、 高いレベルの進学を実現

昭和小学校で主体的に学ぶ姿勢と高レベルの基礎学力を身につけているので、希望に沿った受験が可能です。本校を会場とする外部中学の説明会も行い、進路の見通しや学習意欲向上につなげます。

男子の主な進学先

○筑波大学附属駒場中・高等学校
○青山学院中等部 ○浅野学園浅野中学校 ○麻布学園麻布中学校
○栄光学園中学高等学校 ○海城中学校 ○開成中学校
○学習院中等科 ○暁星中学校 ○慶應義塾中等部 ○慶應義塾普通部
○攻玉社中学校 ○國學院大學久我山中学校 ○栄東中学校
○巣鴨中学校 ○成蹊中学校 ○聖光学院中学校 ○世田谷学園中学校
○東京農業大学第一高等学校中等部 ○桐朋中学校
○函館ラ・サール中学校 ○法政大学第二中学校
○本郷中学校 ○武蔵中学校 ○明治大学付属中野中学校
○立教池袋中学校 ○立教新座中学校 ○早稲田中学校 など

昭和小学校は、世界で目覚ましい活躍をされている岡野栄之先生、鶴岡公二先生を総括監修にお迎えしています。

お二人の広く深い知見に照らした初等教育の重要性、2コース制がスタートした昭和の教育や子どもたちへのエールなどを伺いました。

探究の学びが育む子どもの未来

アポロ 11 号で アカデミアの素晴らしさに感動

常に探究心や好奇心に揺り動かされて一生を送ってきた私が、昭和小学校時代でいちばん印象に残っているのは、1969年7月20日の夜、現在の望海浜学寮でアポロ11号の月面着陸中継を見たことです。消灯時間をとうに過ぎていましたが、人類史上まれに見る出来事だからと先生がテレビを見せてくれたのです。「これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な飛躍である」というアームストロング船長の言葉に胸が熱くなったのを覚えています。また帰京後、着陸に関する全システムをつくったのはMITマサチューセッツ工科大学の研究所だと知り、「世界のトップの大学は人類の歴史を変えられる。アカデミアが優れた研究で世の中を引っ張っているのだ」と、漠然と感じた出来事でもありました。

慶應義塾大学再生医療リサーチセンター長
日本再生医療学会 理事長
校友会（昭和小学校卒業生の会）第5代会長

昭和幼稚園、昭和小学校卒業後、慶應義塾大学医学部を卒業。神経幹細胞が存在することを発見。現在 iPS 細胞による再生医療研究に注力。脊髄損傷等の不治と言われる神経疾患の治療の実現に取り組んでいる。昭和女子大学の評議員でもある。

自分でテーマを見つける能力は AI に取って代わられない

もう一つ印象に残っているのが総合学習で、テーマを探す力、探究力、プレゼン力が鍛えられました。中でも、テーマを自分で見つけさせられたのが大きい。これだけAIが発達しても、何が自分にとって大事かを探す能力は人間の方が優れています。さまざまな仕事がAIに取って代わられても、AIにはできない特殊な、人間の実力だと思います。

では「自分でテーマを見つける能力」を育てるにはどうしたら良いか。それには日常生活のちょっとした疑問も無視しないことが大切です。そしてお子さんが「なぜ?」「どうして?」と聞いてきた時に答えを教えるのではなく、自分で調べさせ、考えさせ、考えた結果を話させる。その過程で子どもは探究心を深めて行きます。ただ、小さな子どもの疑問の多くはすぐ解決してしまう。でもたまに、すごい発見に繋がる時があります。それを親や先生が見極める必要があり、そこで良い先生との出会いが大切になってきます。良い先生は興味を持たせ、見極め、考えさせ、導く。消灯時間というルールを破っても人類の偉業を見せてくれた先生も、そうした良い先生の一人で、出会えた私は幸運でした。

神経幹細胞を発見し、 神経難病克服の道へ

生命科学を学びに慶應義塾大学医学部に入った私は、卒業後、神経系の治療に遺伝子を導入する研究に打ち込み、留学先のジョン・ホプキンス大学で神経幹細胞を発見。さらにそれをヒト生体脳に固定することに成功しました。

神経細胞は損傷すると二度と分裂しませんが、モトになる幹細胞を導入すれば損傷が所が再生し、治療に繋がるのでは・そんな仮説を立てて2001年に慶應義塾大学に戻り、神経幹細胞を使った脊髄損傷やパーキンソン病、ALS、アルツハイマー病などの治療法の開発に邁進してきました。途中、山中先生がiPS細胞の作製に成功されたのを機に共同研究を進め、2021年には実際の脊髄損傷の患者さんにiPS細胞由来の神経幹細胞を注入する世界初の手術に成功することができました。

一方、ALSの治療薬開発にも取り組み、ロベニロール塩酸塩を最大容量服用して有害事象なしに進行を遅らせる実験にも成功しています。

これらの成果は、若い研究者が毎日丹念に観察し、異変を発見したところから始まっています。その後、AIが労力の効率化を助けてくれた事で、最初からAIが発見したのではありません。やはり人が考えて行動することが大事なのだと思います。

探究人生を歩む私から 後輩の皆さんへ

この年齢になってもまだまだやりたいことがあり、2022年からMITの客員教授として数理科学やモレキュラーバイオロジー（分子生物学）分野の研究も進めています。最後に、そんな探究の虫の私から、後輩の皆さんにメッセージを送ります。

- 君たちには無限のチャンスがあります。
- できるだけ高い目標を立ててください。
- 目標を達成する最高のチームを作ってください。
- 国際的なプレゼンスと競争力をつけてください。

そのために英語力は必須です。

●「世の光」となり人類全体に貢献してください。
昭和小学校は日本一の小学校だと私は思っています。それが世界一になるかどうかは、皆さん方に委ねられています。期待しています。

岡野
栄之
先生



昭和小学校が育む子どもたちの未来

国際化が進む中、
主体性を育む
教育の意義とは

元駐英大使
国際情勢研究所所長

東京大学法学部卒業後、外務省入省。
TPP（環太平洋経済連携協定）政府対策本部首席交渉官
に就任。大筋合意に尽力する。その後、駐イギリス特命全
権大使に就任。外務省きっての英語の使い手と言われ、
天皇陛下や歴代総理の通訳を務めた。

鶴岡 公二
先生

英語も海外生活も、
子どもの時の経験が大切

父が外交官だったため、18歳までに計9年間、ローマ、ストックホルム、ニューヨークで過ごしました。ローマに居たのは幼児期だったので、イタリア語はあまり覚えていないのですが、大人になって仕事や観光でイタリアに行くと記憶が呼び覚まされ、耳が音を拾えるんです。これは小さいうちに外国語に触れたからこそだと思います。

小5から中2まで過ごしたストックホルムではフランス語の国際学校に通いました。スウェーデン人をはじめヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジアなどの外交官や駐在員の子どもがいて、世界には多様な人種、言語、文化があることを自然に学ぶことができました。また「子どもはこんなに仲良くできるのに大人はどうして喧嘩したり戦争になったりするんだらう」とも感じ、国際経験の面でも大いに刺激を受けた9年間でした。

ハーバードへの留学で、
「考える」大切さを痛感

外務省に入ってからハーバード大学のロースクールに留学したのですが、そこで日本の大学教育とハーバードの教育の違いに大変驚かされました。

日本の試験では知識をどれだけ身につけているかが問われます。例えばある事件についてどういう判決が適当なのかという質問の場合、日本の大学なら「こういう法律や判例に照らし、こういう共通点

も多いので、この判決が適切である」と回答すれば満点に近いと思います。ですがハーバードだとそれでは点数にならない。「それは知識だけではないか。あなたは何を考えたのか？」が問われます。これはCritical Thinkingと言う考え方で、先ほどの質問で言えば、「なぜ法律にこう書いているのか」「その法律はいつできて、現在の社会状況に鑑みてなぜその適用が正しいと判断したのか」が問われるのです。

「これがあります」だけでなく「適切な判決を自分で考え、それを説得力を持って説明すること」が大事なのです。この「考え、説得力を持って発信する」ことは、AIには担えない、人間でなければできないことのひとつだと思います。

自分で考える習慣が
主体性を育み、相手理解に繋がる

自分で考え発信することはまた、世界と協働できるということです。世界は人種・言葉・文化的に多様性に溢れています。「日本人なら当たり前」が各国では言わないと分からない。小学校のうちから「自分で考える」習慣を身につけていけば、世界のどこでも自分の考えを語れる。主張できる。主張しないまでも相手の考えを理解することに繋がります。相手の考えをただ知れば良いものではありません。理解する。考え抜く。これが主体的に行動するため絶対に必要なことなんです。

Aさんがこう言った、Bさんがこう言ったというのも

知識ですが、それが自分にとってどういう意味を持っているのかを消化し、どう深めて外に伝えていくか・・・その方法を学ぶのが学習だと思います。

昭和小学校なら、
主体性を持って世界で活躍する人に

TPPは環太平洋の12か国が集う難しい交渉でしたが、締結の原動力になったのは日本だったと私は思っています。各国の思惑が交錯する中、日本は各国の首都を訪問してその国の主たる担当者と十分な意見交換をしながら合意内容を積み上げていきました。それには相手の意向を誠実に聞くと同時に、日本の考えを相手に直接、しっかりと伝える意図もありました。これは日本としての主張を世界に役立てる一例でもあります。今、こうした主体性を持って日本と世界のために活躍できる日本人が、数多く出てくることが求められています。

昭和小学校は探究コースにせよ国際コースにせよ、1年生から英語を学び、英語で他教科を学ぶ経験をし、昭和バーストで海外体験ができます。またすべての学習・活動で主体的な学びが重視されています。こうした教育を受けることで、多くの卒業生の皆さんが、主体性を持って日本のため世界のために活躍してくれるだろうと信じています。

そして昭和小学校のこうした先駆的な取り組みが成功することで、他の小学校へ波及し、昭和小学校自体が「世の光」として日本の初等教育界を照らしてくれることを大いに期待しています。

AFTER SCHOOL

昭和小学校アフタースクールは、小学校と密に連携

社会福祉法人共生会SHOWAが運営。
学園施設を活用して充実した放課後を

「昭和小学校アフタースクール」は
社会福祉法人共生会 SHOWAが運営する学童保育です。
昭和女子大学附属昭和小学校に通う
1年生～6年生の児童が利用できます。
昭和女子大学キャンパス内にあるグラウンドや
体育室、特別教室などを広く活用しています。
季節のイベントはもちろん、昭和女子大学の協力のもと
多様なプログラムを提供し、
児童の健全な成長をサポートします。



まず宿題。それからおやつ。
そのあとは校庭で遊んだり、習い事をしたり。

習い事(オプション)は、外部の専門講師やコーチが
個人またはグループで丁寧に指導します。

ア フ タ ー ス ク ー ル の 過 ご し 方	下校後入室
	入退室管理システムより保護者へ 児童の入退室通知が届きます。
	宿題チェック
	1・2年生はスタッフが確認。 終わった児童から自由活動。
	おやつ 15:00
	味や食感が異なるおやつを提供。 児童がお当番を行います。
	習い事
	キャンパス内で習い事に 参加できます。 実施場所までスタッフが送迎します。
	体育室・校庭遊び 16:00
	希望者はキャンパス内の校庭や 地下体育室で遊びます。
	本室へ移動 18:00
	帰宅の準備をします。
	閉室 19:00
	●休校日や長期休暇中は 8:30 開室 19:00 閉室 ●土日・祝日・年末年始は閉室

項 目	実施曜日	実施場所
サッカー	月・金	校庭／8号館西棟地下体育室
英語 I	月・火・金	昭和小学校第一会議室
英語 II	水・木	昭和小学校第一会議室
体育クラブ	火・水	8号館西棟地下体育室
スイミング	火	西体育館室内プール
ピアノ	月・火・水	4号館ピアノ室
STEAM	月に1回実施	大学内教室



サッカー



英語



体育クラブ



スイミング

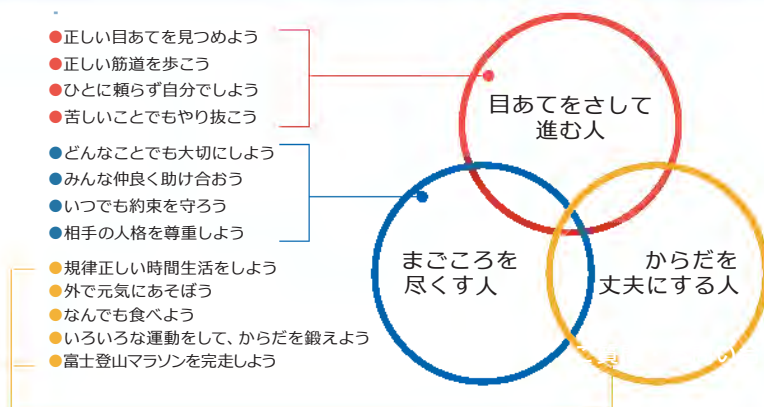
昭和小学校アフタースクール(学童保育) お問い合わせ



社会福祉法人共生会SHOWA 昭和小学校アフタースクール

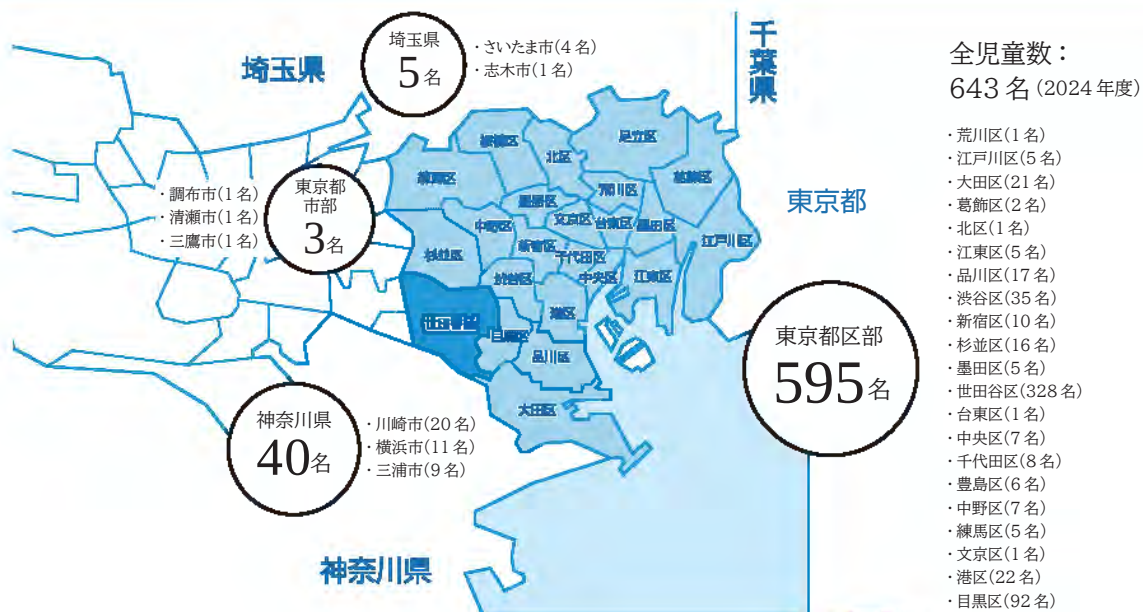
〒154-0004 世田谷区太子堂1-4-17 fビルB1-1階 TEL.03-6413-8350(10時～19時)
Mail: aschool@kshowa.or.jp

昭和小学校 3つの目標



建学の精神
「世の光となろう」を小学生に
分かりやすく表したのが
「3つの目標」です。

在校生の通学地域



SCHOOL UNIFORMS



冬服

夏服

校内着 (女子のみ)

体操着 (男女共通)



HISTORY

OF SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY ELEMENTARY SCHOOL

初代理事長 人見 圓吉

学園創立者・初代理事長 初代校長。斬新華麗な詩風で知られた詩人でありながら、「愛と理解と調和を旨とする教育」の中に理想を見出し、本学園の前身「日本女子高等学院」を創立。以後、震災・戦災・火災等に遭うも、昭和学園のために生涯を全うしました。



1953

昭和女子大学附属
昭和小学校 設立
人見 圓吉
初代校長就任
児童 56名 専任教員 3名
幼稚園から大学までの
一貫教育体制を整えました。



1959

第1回卒業式 挙行

計 62 名の卒業生が
たくさんの学びと貴重な体験、
大切な思い出を胸に
次のステージへ飛び立ちました。



1965

第2代校長 人見 楠郎

第2代理事長 第2代校長。創立者の遺志を継ぎ、国際化社会に対応する理想の学園建設を目標に環境を整備し、常に新しい教育を実践。建学の精神を「世の光となろう」という言葉に託し、高い理念と情熱で、幼稚園から大学院までの一貫教育体制を完成させました。



1977

東明学林 竣工

神奈川県足柄上郡に位置する
学園所有の研修学寮。
雄大な自然に恵まれ、
昭和小学校の宿泊体験学習
の拠点となっています。



1988

昭和ボストン開校

アメリカ・ボストンの郊外に
学園全体の英語教育、
グローバル教育の拠点となる
海外キャンパスを開校しました。



2016

大規模遊具 完成

自分たちで工夫することにより、
さまざまな遊び方ができる
大規模遊具を、校庭に設置。
毎日の遊びを通し、「からだ」「こころ」
「知恵」を大きく成長させています。



2020

学園創立100周年

1920年9月に前身となる
「日本女子高等学院」を創立して
以来100年。幾多の困難を克服
してこども園から大学院まで
の一貫教育体制を確立し、
「世の光となる」人材の
育成に注力し続けています。



2023

小学校創立 70 周年

1953年の創立以来、
常により良い教育環境、教育活動を
提供してきた昭和小学校は、
70周年を機に、
新たな教育体制をスタート。
子どもたちの未来により寄与できる
小学校教育を展開しています。



2024

入学時からの 2コース制、発進

より創造的な教育を実現する
「探究コース」、一歩校ながら
世界標準の力を育む「国際コース」。
2つのコースで、次代を担う
子どもたちをさらに高いレベルに
導きます。



折々の歌が、心と絆を育てます。

昭和小学校では行事などの折りに、さまざまな学園歌を歌っています。
たくさんの歌声が一つになって、美しい大きな世界ができあがる経験は、子どもたちの心を豊かに育てます。

(一番)

青い校旗 詞：人見楠郎

見つめてみよう
あの空を
果てなく続く
青い空
希望の鳥が
まいあがり
ちからいっぱい
飛んでいる
みんなの好きな
青い空
宇宙をつつむ
高い空

(一番)

校歌 詞：人見楠郎

武蔵野の
広い青空あおいでは
緑の若木が
言いました。
「あらしや日照りに
負けないで
強く伸び立つ木に
なりたい」と。

(一番)

昭和のこども 詞：人見楠郎

ほらごらん、
暗い夜空の
向こうから
明るい光が
招いてる
みんなおいでと
招いてる。

INFORMATION

※学校説明会は予約が必要です。詳細はホームページをご覧ください。

昭和小学校質問受付窓口

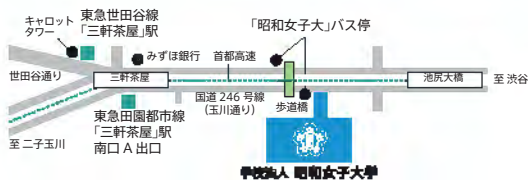
03-3411-5114 E-mail: shotobu@swu.ac.jp



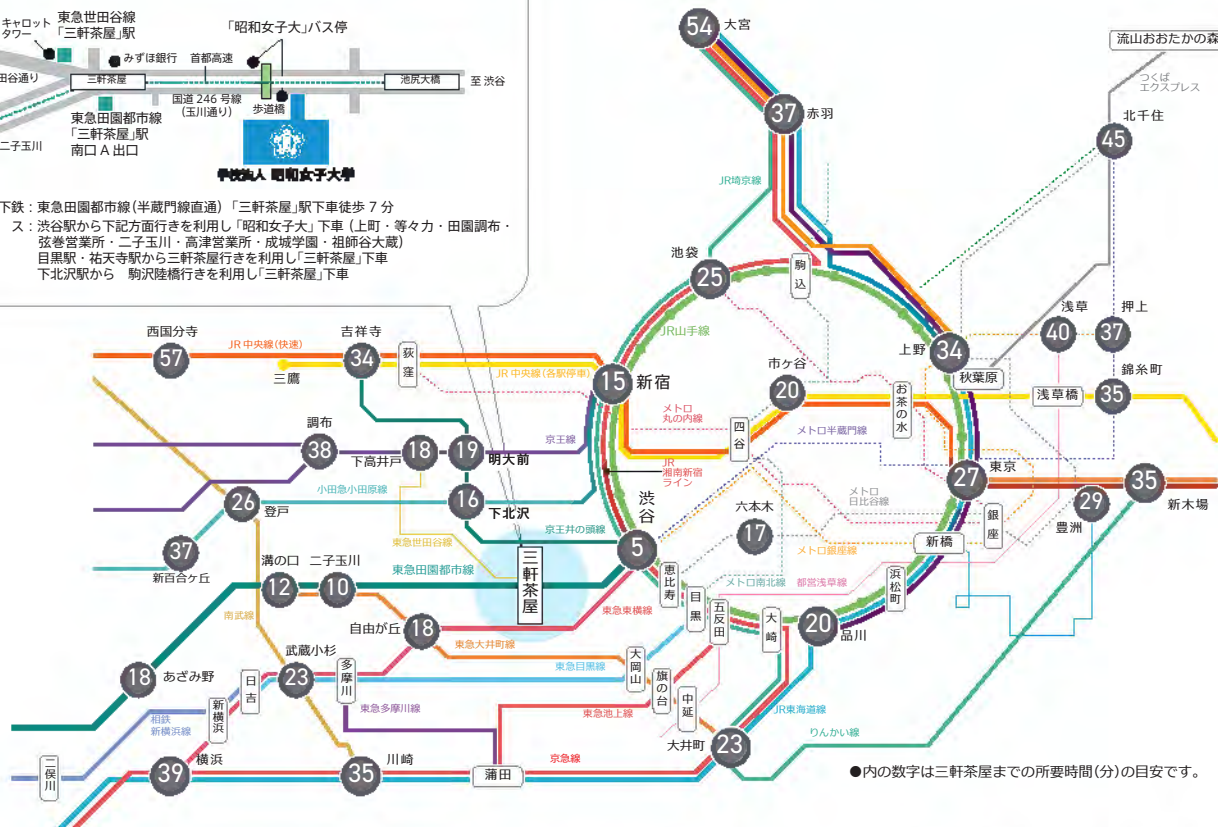
世田谷から明日へ、世界へ、そして未来へ！



ACCESS



地下鉄：東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車徒歩 7 分
バス：渋谷駅から下記方面行きを利用し「昭和女子大」下車(上町・等々力・田園調布・弦巻営業所・二子玉川・高津営業所・成城学園・祖師谷大蔵)目黒駅・祐天寺駅から三軒茶屋行きを利用し「三軒茶屋」下車
下北沢駅から 駒沢陸橋行きを利用し「三軒茶屋」下車



明窓義塾



昭和女子大学附属

昭和小学校



〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57 TEL.03-3411-5114